

第三者による学校評価報告書(令和2年度)

令和2年度の第三者による学校評価委員会を開催し、「奄美情報処理専門学校」の自己評価結果及び発表内容をもとに、第三者及び学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日 令和3年6月4日(金)

第三者による学校評価委員会……5名

学識経験者1名、企業関係者1名、地域住民代表1名

卒業生代表1名、保護者代表1名

評価コメント

評価	評価に係る提言・改善等
(1)教育理念・目標 教育理念・人材評価目標を実現するために、教育課程を改善する仕組みが確立している。 外部講師による特別授業が設置されるなど、時代に即した人材育成がなされている。	先行事例を参考に、教材開発や教員育成を進めてください。
(2)学校運営 例年通りの教育成果を達成できている。 職員からの要求を聞き、残業無しの勤務体制をさらに徹底し負担の軽減に努める	職員の残業時間を更に減らし欲しい。 更に働き方改革を図ること。 時代のニーズに合った教育、環境作りを心掛ける。
(3)教育活動 実務型の教育を行うために外部講師による先進技術を意識して教育活動を行っている。 概ね順調に教育成果を達成できている。	実務型授業を更に拡大してほしい。 引き続き社会人基礎力の育成(特にコミュニケーション能力の育成)にも注力すること。

<p>(4)学修成果</p> <p>コミュニケーション能力育成の重要性は、職員間で共有できている。</p> <p>1分間スピーチを通して訓練している。</p> <p>科目ごとに開発系の会社に入社するにあたり必要ような知識と技術を徹底的に教育している</p>	<p>コミュニケーション能力を高めることが、会社でスムーズな仕事の取り組みにつながるのですべての授業で取り入れてほしい。</p> <p>外国人留学生に対しても、他の日本人学生に対してもこれまで通り教育指導に精進して頂きたい。</p>
<p>(5)学生支援</p> <p>IT企業に対し、学校が教育支援金の給付の促進を行っている。現在2社が学生に対し、学習成果により、修学のための費用を給付してくれている。</p> <p>毎日、複数の講師、職員が学生一人一人の健康や学習、生活態度等の</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の流行等あり大変だと思うが、引き続き学生に対して手厚い対応を望みます。</p>
<p>(6)教育環境</p> <p>ITで使える英会話として新たな若い講師を入れ学生との世代間交流を増やして風通しの良い教育環境にも努めています。</p> <p>離島のハンディなく、校内でインターンシップのような実際の仕事を意識した実務講習を受けられる環境を作っている。</p>	<p>企業、現在も実務に携わる講師から直接学べるのはとてもいい機会だと感じる。</p> <p>来年度も継続できるよう企業との連携を図ってください。</p>
<p>(7)学生の受入れ募集</p> <p>この3年ぐらいベトナムからの留学生も受け入れているのですが、日本語検定の優秀な学生でなければ、新たなIT、プログラミングは困難だと感じています。これからの受け入れ態勢は、やる気以上に日本語の出来を重要視していかなければ感じています。</p>	<p>学校規模で考えると、募集と受入は適切に行われている。引き続き受入体制を整えてください。</p>
<p>(8)財務</p> <p>高等教育段階の教育費負担軽減新制度の対象校として認定されたので多少学生が増え財務敵にも安定している。</p>	<p>補助金なしで健全に行っている。</p> <p>安定化を目指し努力してください。</p>

<p>(9)法令等の遵守</p> <p>学生には社会学として学校教育法の基本的部分と年金や選挙参加など積極的に法令の遵守は推奨しています。</p>	<p>法令等は厳守しており、授業でも行っているので、引き続き継続してください。</p>
<p>(10)社会貢献・地域貢献</p> <p>年に最低1回地域の川に入りゴミの回収をやっている。</p> <p>高校に出向いてプログラミングの指導をしている。</p>	<p>積極的に社会貢献を行っている。</p> <p>今後も様々な活動に取り組んでください。</p>
<p>(11)国際交流</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、奄美大島島内の日本語学校が閉校になった。</p> <p>本校は現在外国人留学生4名、留学生に対してのサポート体制強化と留学生に頼らない学校運営を目指す。</p>	<p>常に危機感を持って、学校運営を行ってください。</p> <p>国籍など関係ない、明るい自由な学校をこのまま継続してください。</p>